

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 活性炭成型体 カートリッジフィルター PMC
会社名 : 株式会社クラレ 鶴海事業所
住所 : 岡山県備前市鶴海 4342
担当部門 : 品質保証課
電話番号 : 0869-65-8331
FAX番号 : 0869-65-8341
緊急連絡先 : 株式会社クラレ 電話番号 0869-65-8331

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類基準に該当しない。
分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 消防法により指定可燃物として指定されている。
有害性 : 該当しない。
環境影響 : 該当する報告はなされていない。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物
化学名(一般名) : 活性炭成型体
成分及び含有量 : (イ) 粒状活性炭
(ロ) バインダー(アクリロニトリルを主成分とする重合体)
化学式又は構造式 : (イ) C、(ロ) -
官報公示整理番号(化審法・安衛法) : (イ)(ロ) 該当なし

4. 応急処置

活性炭微粉が目に入った場合 : 目をこすったりせず流水で充分洗浄した後、医師の手当を受ける。
活性炭微粉が皮膚に付着した場合 : 水で洗い流す。
活性炭微粉を吸引した場合 : 水で良く口の中を洗浄する。
活性炭微粉を飲み込んだ場合 : うがいを良く行ない、異常のある場合は医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火法 : 下記消火剤にて消火する。
消火剤 : 噴霧水、粉末、二酸化炭素、アルコフォーム

6. 漏出時の措置

原則として掃き集める。近隣住民への影響を及ぼす可能性のある場合は、関係官庁・供給者へ連絡する。風雨による再飛散の恐れのある場合は、シート等によって覆う等考慮する。下水・河川・海域へ流出しない様に注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : ① 発塵の恐れがある場合は、防塵マスク・保護眼鏡等、適切な保護具を着用する。
② 発塵はできるだけ抑え、作業環境を許容濃度以下に保つ様に努める。
③ 缶内等密閉された場所にて取り扱う場合には酸素欠乏状態及び一酸化炭素が発生する
場合があり、作業を行う場合には換気に留意して行う。特に湿潤時の活性炭成型体は
空気中の酸素を選択的に吸着するので、酸素欠乏状態に達することがある。
- 保管 : ① 火気及び直射日光、水濡れ、湿気、有機溶剤等に注意し、屋内で常温・常湿下で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 厚生労働省告示 : 3.0mg/m³
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 2.0mg/m³(総粉塵)
施設対策 : 経常的に取り扱い、粉塵発生の可能性がある場合は、局所集塵を行うと共に、防塵マスク・
保護眼鏡・手袋等の保護具を着用する。
保護具 : 粉塵暴露を防ぐ為、防塵マスク・保護眼鏡等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観等 : 黒色・無臭の成型固体(活性炭部分のみ)
融点 : なし
比重又は嵩密度 : 0.20g/ml 以上
溶解性 水 : 溶解しない
吸湿性 : 若干あり

10. 安定性及び反応性

- 発火点 : 250℃以上
可燃性 : 消防法により指定可燃物と指定されている。
発火性(自然発火性、水との反応性) : なし
酸化性 : なし
安定性・反応性 : 通常の実取り扱い条件においては安定。

11. 有害性情報

取り扱い方法によっては粉塵発生の可能性があり、高濃度の粉塵濃度条件下で作業した場合、塵肺障害を
起こすことがある為、粉塵障害防止規則で規制されている。その他の有害性情報はなし。
(人についての症例、疫学的情報を含む)

12. 環境影響情報

活性炭成型体は浄水用としても広く用いられており、環境影響情報はない。

13. 廃棄上の注意

- ・漏出時の処置並びに取扱い、及び保管上の注意の記載による。
- ・廃棄する際は、関係法規に従って処分する。(焼却、埋立等)

14. 輸送上の注意

外箱の損傷・破損などを確かめた上、荷崩れ等防止を行う。

15. 適用法令

消防法(指定可燃物:10,000kg)

安衛法該当規則 * 粉塵障害防止規則(活性炭)

* 酸素欠乏症等防止規則

廃棄物の処置及び清掃に関する法律

16. その他の情報

記載事項は、通常の手扱いを対象としたもので、特殊な手扱いをする場合は、新たに用途・用法に適した安全対策を実施のうえお取扱い願います。